

# (公財) 日本水泳連盟所属競技者<TUE ガイド>

(この内容は 2017 年 1 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日まで有効) Ver. 1

(公財) 日本水泳連盟アンチ・ドーピング委員会

## ① TUE (Therapeutic Use Exemptions: 治療使用特例) とは

禁止物質・禁止方法の使用を要する医学的状態にある競技者が申請して、**認められれば**、禁止物質・禁止方法を治療目的で使用することができるものです。競技者は承認が必要な日(競技大会など)の**30 日前までに**TUE の申請を行う必要があります(30 日前を過ぎてしまったら受け付けてもらえないということではありませんが、承認が必要な日までに判断がなされない可能性があります)。詳細が載っている「2017 年禁止表国際基準」、「治療目的使用に係る除外措置に関する国際基準 2016」については、(公財) 日本アンチ・ドーピング機構(JADA) のホームページ (<http://www.playtruejapan.org>) を参照下さい。また、JADA ホームページ内で TUE 申請書式の項目から、医師向けの「医師のための TUE 申請ガイドブック」も参照出来ます。

② TUE の規則は、競技者の状況によって若干異なります。競技者が以下のどの競技者カテゴリーに相当するか、まず確認してから次に進んでください。

競技者カテゴリー	競技者の状況
A	FINA (国際水泳連盟) や JADA <u>検査対象者登録リスト競技者 (RTPA)</u> (注 1)
B	FINA や JADA <u>検査対象者登録リスト競技者</u> ではないが <u>国際競技会に参加する競技者</u>
C	FINA や JADA <u>検査対象者登録リスト競技者</u> ではなく国際競技会にも参加しない <u>国内レベルの競技者</u>

(注 1) FINA や JADA 検査対象者登録リスト競技者 (RTPA) : FINA や JADA によって指定され、ADAMS で居場所情報を提供している競技者。

また、今年の「**TUE 事前申請が必要な競技大会**」(予定) は以下の通りです。これらの競技会に出場予定で禁止物質・禁止方法の使用を必要とする医学的状態にある競技者は全員 TUE の事前申請が必要です。

日程	競技会名	会場名
4/13(木)~16(日)	第 93 回日本選手権 競泳競技	名古屋・日本ガイシアリーナ
4/28(金)~30(日)	第 93 回日本選手権 シンクロ競技	東京・東京辰巳国際水泳場
9/10(日)~17(日)	国民体育大会(愛媛)水泳競技	松山・アクアパレットまつやま特設プール、高知・高知県立春野総合運動公園水泳場、松山・北条長浜海水浴場
9/22(金)~24(日)	第 93 回日本選手権 飛込競技	東京・東京辰巳国際水泳場
9/24(日)	第 93 回日本選手権 OWS 競技	東京・お台場
10/6(金)~8(日)	第 93 回日本選手権 水球競技	東京・東京辰巳国際水泳場
10/28(土)~29(日)	競泳ワールドカップ 2017 兼日本選手権 25m	東京・東京辰巳国際水泳場

## ③ TUE 付与の決定と申請書類の獲得、記載言語

競技者カテゴリー	TUE 付与の決定	申請書類	記載言語
A、B	FINA	FINA ホームページ( <a href="http://www.fina.org">http://www.fina.org</a> )より、ダウンロード	英語

C	JADA	JADA ホームページ ( <a href="http://www.playtruejapan.org">http://www.playtruejapan.org</a> ) よりダウンロード	英語
---	------	--	----

カテゴリーCから新たにカテゴリーA、Bに入った競技者について：ある禁止物質・禁止方法についてすでにJADAよりTUEを獲得している場合は、その旨を事前にFINAへ連絡することで基本的にはTUEの承認を受けられるようになりました。**以前のように再度FINAからTUEを獲得する必要はありませんが、日水連事務局へ「FINAへのTUE承認希望」の連絡を必ず行ってください。**

④ TUEの種類について ～通常のTUEと遡及的（そきゅうてき）TUE～

TUEには、禁止物質・禁止方法の使用が予定される場合に事前に申請する**通常のTUE**と、使用後に申請する**遡及的TUE**の2種類の申請方法があります。通常のTUEはカテゴリーAの競技者、国際大会に参加するカテゴリーBの競技者と**「TUE事前申請が必要な競技大会」に出場するカテゴリーCの競技者を含めた全ての競技者**が該当します。それに対して遡及的TUEは、全ての禁止物質・禁止方法について、救急治療または急性病状の治療が必要である場合（予定していなかった事態）に使用した際に事後的に申請、もしくはカテゴリーB、Cで**「TUE事前申請が必要な競技大会」ではない競技会で**ドーピング検査を受け、その結果、禁止物質が検出された場合に事後的に申請して、協議のうえ認められることがあるものです。

<<通常のTUE>>

競技者カテゴリー	TUE事前申請が必要な競技大会	国際大会	国内大会を含めて常に
A	必要	必要	必要
B	必要	必要	不要
C	必要	不要	不要

⑤ よくあるケース：気管支喘息治療目的の場合

気管支喘息治療薬のベータ2作用薬であるサルブタモール、サルメテロール、ホルモテロールの吸入は、**適正使用下であれば**TUEの申請は必要ありません。しかしサルブタモール、サルメテロール、ホルモテロールを除いた**他のベータ2作用薬の吸入使用**に関しては、競技者のレベルによりFINAやJADAへ**通常のTUEと気管支喘息治療に関するTUE申請のためのチェックリスト**の申請が必要です。また、ベータ2作用薬の吸入以外の使用（**内服、点滴**など）に関しては従来通り全例TUE申請が必要です。

⑥ TUEの提出（通常のTUEおよび遡及的TUEの提出）

競技者自身が下記に郵送またはFAXにて送付して下さい。（公財）日本水泳連盟事務局よりJADAあるいはFINAに転送いたします。FINAからのTUE取得の情報は、JADAにも通知いたします。

郵送先：〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

（公財）日本水泳連盟事務局 TUE 申請係

FAX 番号：03-3481-0942

通常のTUEを大至急提出したい場合はJADAまたはFINAに直接FAXし、そのコピーを（公財）日本水泳連盟事務局に郵送またはFAXにて送付して下さい。

FAX 番号：JADA 03-5963-8031、 FINA +41-21-310-18-97